氏　　名（ふりがな）	工藤　大介（くどう　だいすけ）	職　　名	講師
取得学位	博士（心理学）・同志社大学		
学　　歴	同志社大学心理学研究科博士後期課程修了		
受賞歴等	公益財団法人吉田秀雄記念事業財団 第 14 回「助成研究吉田秀雄賞」奨励賞 (大学院生の部) 受賞，同志社大学外国語 honors 受賞 (外国語成績優秀者表彰制度：ロシア語)		
所属学会	日本心理学会，日本社会心理学会，産業・組織心理学会，Society for Personality and Social Psychology，Asian Association of Social Psychology		

教　育　活　動

（主な担当科目）

2021 年：社会・集団・家族心理学 A（社会・集団），心理学専門英語，心理学研究法
応用心理学，産業・組織心理学，心理学実験
実験社会心理学演習，基礎ゼミナール I，専門演習 IB
専門演習 IIA，専門演習 IIB，産業・労働分野に関する理論と支援の展開

2020 年：社会・集団・家族心理学 A（社会・集団），心理学専門英語，心理学研究法
応用心理学，産業・組織心理学，心理学実験
実験社会心理学演習，基礎ゼミナール I，専門演習 IB
専門演習 IIA，専門演習 IIB，産業・労働分野に関する理論と支援の展開

2019 年：心理学 IC・ID，心理学 IIC・IID，情報リテラシー

2018 年：心理学 IC・ID，心理学 IIC・IID，情報リテラシー

2017 年：心理学 IC・ID，心理学 IIC・IID

2016 年：心理学，教育心理学

研　究　活　動

（論文等）

・工藤大介 (2020). フードファディズムを引き起こす心理学的要因の検討. 東海学院大学紀要, 14, 41-54.

・Kudo, D. & Nagaya, K. (2017). Effects of Matching and Mismatching Messages on Purchase Avoidance Behavior following Major Disasters. Psychology & Marketing, 34(3), 335-346.

・工藤大介 (2016). 風評被害による買い控え低減に効果的なマーケティング・コミュニケーション戦略とは？～実務レベルへの応用を目指した感情的メッセージと論理的メッセージとの比較検討～. 公益財団法人吉田秀雄記念事業財団助成研究報告書

・工藤大介 (2016). 風評被害による買い控え低減に効果的なマーケティング・コミュニケーション戦略とは？～実務レベルへの応用を目指した感情的メッセージと論理的メッセージとの比較検討～. 公益財団法人吉田秀雄記念事業財団平成 27 年度 (2015 年) 第 49 次助成研究集 (要旨), pp.67-79.

（研究発表等）

・工藤大介 (2020). リスク状況下における消費者の意思決定について. 経常的研究交流委員会企画シンポジウム : リスクと不安と私たち －東日本大震災そして新型コロナウイルス－. 日本パーソナリティ心理学会第 29 回大会,

・工藤大介・余村朋樹・施桂栄・細田聡・井上枝一郎 (2018). 産業組織における作業をシミュレートした演習課題において発生するヒューマンエラーとその要因の検討 : ある産業組織における安全研修のケーススタディ. 日本応用心理学会第 85 回大会.

・余村朋樹・工藤大介・施桂栄・細田聡・井上枝一郎 (2018). 組織間における安全文化の問題点の事例検討―本社・事業場間および発注・受注者間に着目して―. 日本応用心理学会第 85 回大会.

・Kudo, D., Yomura, T., Shi, G., Hosoda, S. & Inoue, S. (2018). Case studies on examining labour problems in corporate organizations using the gaming simulation. Poster presented at 29th International Congress of Applied Psychology.

・Yomura, T., Kudo. D., Shi, G., Hosoda, S. & Inoue, S. (2018). Consideration of the effective program to improve safety culture in industrial organization. Poster presented at 29th International Congress of Applied Psychology.

・工藤大介 (2018). 外食産業での参加型職場改善アクションチェックリスト : アンケート調査結果報告. 飲食業の安全で健康的な働き方を支援するシンポジウム.

・石井賢治・工藤大介 (2018). 飲食業の安全で健康的な働き方を支援する Web ツールの開発. 飲食業の安全で健康的な働き方を支援するシンポジウム.

・工藤大介 (2017). サンプルの属性は福島県産農産物の購買を規定するか？(2)―交互作用項を投入することによる 3 つの調査データの再検討―. 日本社会心理学会第 58 回大会.

・工藤大介 (2016). サンプルの属性は福島県産農産物の購買を規定するか？−3 つの調査データからの検討−. 日本社会心理学会第 57 回大会.

・Kudo, D. (2016). Effects of affect and cognition on the avoidance of food from Fukushima: focusing on the dual-process theory. Poster presented at 2016 Annual Convention of Society for Personality and Social Psychology.

・Kudo, D. (2016). Effects of Affects and Cognition on the Avoidance of Products from Fukushima: Applying the Dual Process Theory. Ikeda, K. (Organizer), Hiraishi, K., Nakanishi, D., Yokota, K., & Kudo, D. Why Do People Still Avoid Products from Fukushima?: Emotion, Dual Process, and Error Management. Symposium conducted at 31st International Congress of Psychology.

・Kudo, D. (2016). Translation of Data Science Methodology course into Japanese for IBM Big Data University.

社　会　活　動
・2017 年 4 月～2020 年 3 月 : 産業組織を対象とした安全研修，ヒューマンファクター教育の講師
・2017 年 4 月～2020 年 3 月 : 産業組織における安全文化等に係る調査の実施
・2016 年 4 月～ : 学会での査読（社会心理学研究，労働科学，交通心理学研究，応用心理学研究）